

【栃木県】 ※鬼怒川・小貝川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 洪水氾濫対策：田川調節池（岩曾・川田）の整備の推進（鬼怒川）
- (2) 洪水氾濫対策：五行川芳賀遊水地の完成（小貝川）



岩曾調節池整備予定



川田調節池整備予定

2. その他

- (1) 流域治水の普及啓発：リーフレット及び動画の作成（一般向け、子供向け学習版）

3. グリーンインフラの取り組み

- (1) 治水対策における多自然川づくり：多様な生物の生息環境創出として五行川芳賀遊水地の完成（小貝川）



五行川芳賀遊水地（小貝川）



リーフレットより抜粋
「流域治水の取組の効果（田川）」

【宇都宮市】 ※鬼怒川・小貝川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 流域の雨水貯留機能の向上：田んぼダムを令和3年度末時点で652ha整備、引き続き取組面積の拡大に向け、事業を継続中

2. 被害対象を減少させるための対策

- (2) 水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫：立地適正化計画（防災指針を含む）の策定（令和3年5月策定）



田んぼダムの整備状況
（宇都宮市瓦谷町）

等

【日光市】 ※鬼怒川

1. 被害対象を減少させるための対策

- (1) 水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫：水災害ハザードエリアにおける立地適正化計画（防災指針を含む）の策定（令和8年策定予定）

2. グリーンインフラの取り組み

- (1) 健全なる水循環系の確保：外来水草（コカナダモ）の刈り取りによる水質浄化

等



刈り取りによる水質浄化の状況

【小山市】 ※鬼怒川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 流域の雨水貯留機能の向上：田んぼダムを178.4ha整備
（平成29年度から令和3年度までの市内全域の実績は約2千ha程度）
- (2) 流域の雨水貯留機能の向上：浸透ます、浸透管 5,760m²

等



田んぼダムの整備状況
（小山市大字高橋地先）

【真岡市】 ※鬼怒川・小貝川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 流域の雨水貯留機能の向上：透水性舗装を1,286m²整備
- (2) 流域の雨水貯留機能の向上：防災調節地を172,000m³整備
- (3) 流域の雨水貯留機能の向上：校庭貯留を1箇所整備

等



透水性舗装の整備状況
（真岡市役所駐車場）

【さくら市】 ※鬼怒川・小貝川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 流域の雨水貯留機能の向上：一定規模以上の開発行為に対する雨水貯留・浸透施設の設置義務づけに対する申請のあった調整池数が51箇所

等



雨水貯留施設（さくら市内民間施設）

【下野市】 ※鬼怒川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 流域の雨水貯留機能の向上：田んぼダムを114ha整備
- (2) 流域の雨水貯留機能の向上：浸透ます、浸透管 1箇所
- (3) 流域の雨水貯留機能の向上：住宅等における各戸貯留 3戸
- (4) 流域の雨水貯留機能の向上：透水性舗装を460m整備

等



田んぼダムの整備状況
（下野市内）

【上三川町】 ※鬼怒川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 流域の雨水貯留機能の向上：防災調整池を1,440m³整備
- (2) 流域の雨水貯留機能の向上：田んぼダムを59ha整備
- (3) 流域の雨水貯留機能の向上：透水性舗装を4,111m²整備

等



田んぼダムの整備状況
（上三川町大字石田地内）

【益子町】 ※小貝川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 内水対策：下水処理場の耐水化着手（令和8年度完了予定）
- (2) 流域の雨水貯留機能の向上：田んぼダム実施に向けた事前検討

等



益子浄化センター耐水化整備状況

【市貝町】 ※小貝川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 流域の雨水貯留機能の向上：田んぼダム実施に向けた事前検討（住民説明会の実施）

等



田んぼダムの住民説明会

【芳賀町】 ※小貝川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 流域の雨水貯留機能の向上：工業団地造成に伴う貯留施設設置

等



芳賀第2工業団地雨水貯留施設

【塩谷町】 ※鬼怒川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 流域の雨水貯留機能の向上：治水に理解のある町民数名が田んぼダムを導入



田んぼダムの整備状況
(塩谷町船生地先)

【高根沢町】 ※鬼怒川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 流域の雨水貯留機能の向上：浸透ます、浸透管 7箇所
(2) 流域の雨水貯留機能の向上：スマート農業機器購入補助 水位センサー106台、給水ゲート46台（令和4年度分は予定） 等



スマート農業関係整備状況
(高根沢町地内)

【宇都宮水源林整備事務所】 ※鬼怒川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 森林整備：除伐および保育間伐 14箇所 約140ha
(水源林造成事業地は約99箇所、森林面積は約3千ha)



間伐等の整備状況
(栃木県日光市湯西川地先)

【宇都宮地方気象台】 ※鬼怒川・小貝川

1. 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- (1) 避難体制等の強化：気象防災ワークショップをオンライン形式で栃木県内各市町職員を対象に実施。気象庁等から提供される気象情報を適切に使い、的確なタイミングで防災体制の強化や迅速な避難情報の判断・伝達を実施できるよう演習。

・ 令和4年7月27日 土砂災害編 ・ 令和5年3月2日 中小河川洪水編



令和4年7月27日土砂災害編演習状況

【日光砂防事務所】 ※鬼怒川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 土砂災害対策：砂防堰堤の整備 等
 - ・ 「いのちとくらしを守る土砂災害対策」として、砂防堰堤の整備等を実施。
 - ・ 土砂・洪水氾濫対策の検討を実施し、効果的な施設整備を実施。



土砂対策の整備状況
(栃木県日光市芹沢地先)

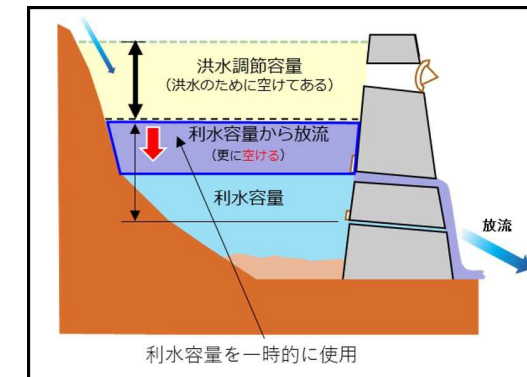
【鬼怒川ダム統合管理事務所】 ※鬼怒川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (1) 流水の貯留機能の拡大：利水ダム等による事前放流の実施、体制構築

大規模な洪水が予想される場合に、ダムに通常確保している洪水調節容量に加え、水利用のための利水容量の貯水を放流して、一時的に洪水調節容量に利用する取り組みを鬼怒川では13ダムで実施。(令和2年5月28日 利根川水系鬼怒川治水協定 締結)

事前放流の実施により鬼怒川で洪水調節に利用するダム容量は、現況6ダム 合計1.4億m3から、最大時には13ダム合計2.8億m3へと2倍に増強されます。



多目的ダムの容量確保の考え方

【下館河川事務所】 ※鬼怒川・小貝川

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

(1) 洪水氾濫対策：鬼怒川の中流域の侵食対策として低水護岸の整備を実施

2. 被害対象を減少させるための対策

(1) まちづくりでの活用を視野にした土地の水害リスク情報の充実：鬼怒川・小貝川の水害リスクマップ及び多段階の浸水想定図の現況を平成4年8月31日に公開

3. 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- (1) 避難体制等の強化：マイ・タイムラインリーダースキルアップ講座をweb開催
- (2) 避難体制等の強化：宇都宮市において防災講座を実施



下流側からの状況

低水護岸（140m）の整備状況
（栃木県真岡市下籠谷地先）



鬼怒川・小貝川のリーダーを
対象としたスキルアップ
講座（WEB）



宇都宮市防災講座（川の歴史、水防等の説明）